

中国総合通信局

Chugoku Bureau of Telecommunications

採用案内



MIC

総務省

Ministry of Internal
Affairs
and Communications

つながるチカラで、 地域を強く。

中国総合通信局は、
総務省の情報通信行政の一端を担う地方支分部局として
中国地方5県を管轄しています。

デジタル技術を活用した、地域の課題解決や
地域の特色を生かした魅力向上の取組を推進し、
安全・安心で持続可能な地域社会の実現に向け、
業務に取り組んでいます。



情報通信インフラの
整備・強靱化の推進



災害時における
情報通信の確保



地域社会DX
の推進



安全・安心な
情報通信利用環境の整備

組織図

総務部

局の総合調整

総務課

財務課

企画課

信書便監理室

総合通信相談所

防災対策推進室

総括・総合調整

中国総合通信局全体のとりまとめ

人事・給与・会計

職員が安心して働ける環境を整備

広報

局の取組をわかりやすく発信

信書便制度の監督

信書便法に基づく許可・参入支援

相談受付

局の取組に対する要望、相談の受付

災害時の他機関連携

通信機器の貸与や通信ネットワークの早期復旧支援

情報通信部

地域のデジタル化を進める

電気通信事業課

情報通信連携推進課

情報通信振興課

サイバーセキュリティ室

電気通信消費者保護

通信サービスの安心・安全な利用を支援

ICTリテラシー向上

安心できる情報社会の実現を推進

産学官連携の推進

ICTに関する研究開発やマッチングを支援

地域社会DXの推進

デジタル技術で地域の課題を解決

サイバーセキュリティ強化

サイバーセキュリティ対策に関わる人材育成支援

放送部

安定した放送環境を支える

放送課

有線放送課

コンテンツ適正製作取引調査室

放送・ケーブルテレビの許認可

テレビ・ラジオ放送局の免許手続き

放送ネットワークの耐災害性強化

災害時も放送から情報が得られる環境を整備

番組製作に係る取引の適正化

良質で魅力ある放送コンテンツの製作・流通を促進

無線通信部

無線でつながるを支える

電波利用企画課

航空海上課

陸上課

電波の有効利用

限りある電波資源の効率的な利用を促進

研究開発の推進

無線技術の今後の発展を支援

無線局の免許

電波を利用するための免許手続き

電波監理部

「つながらない」を防ぐ

電波利用環境課

監視調査課

電波利用ルールの周知・啓発

電波の正しい利用ルールを発信

重要な無線通信妨害への対策

人命などに関わる妨害源を速やかに排除

不法・違法な無線局を排除

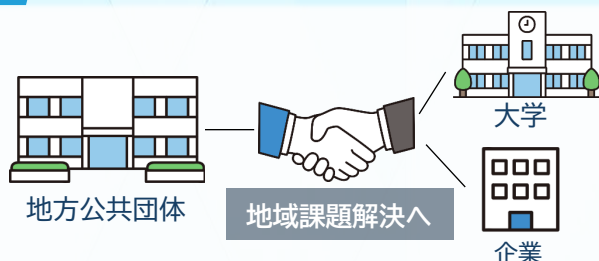
電波監視システムの活用や捜査機関との連携により安心・安全な電波利用環境を維持

業務内容

地域社会DX(デジタル変革)の推進

デジタル技術を活用した 地域課題解決案の提案

地方公共団体と企業・大学等のマッチングを通じ、
地域課題の解決を支援しています！



地域社会DXの推進に向けた 総務省の支援策 (地域社会DX推進パッケージ事業)

総合的な施策で持続可能な地域社会形成を
促進しています！



地域社会DXナビ

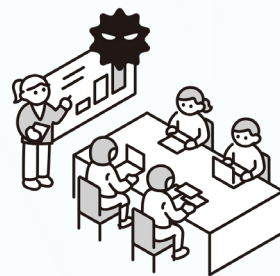
地域課題解決のためのヒントを積極的に発信しています！



安全・安心な情報通信利用環境の整備

サイバーセキュリティの確保 (CYDER、中国地域サイバーセキュリティ連絡会)

地方公共団体職員等に向けて
実践的なサイバー防御演習を実施しています！



ICTリテラシーの向上 (春のあんしんネット、e-ネットキャラバン、 偽・誤情報、DPA)

小中高生や幅広い世代に対し、
教材の作成やセミナーの開催、広報活動等を通じて、
ICTリテラシー向上の取組を推進しています！

つくろう！守ろう！安心できる情報社会



情報通信インフラの整備・強靱化の推進

デジタルインフラ整備推進事業

様々な用途に使用されている光ファイバの整備費用を補助しています！

- ・光ファイバ整備への支援策
(高度無線環境整備推進事業)
- ・携帯電話等エリア整備事業



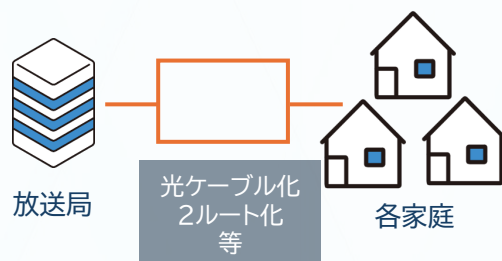
携帯電話基地局強靱化対策事業

災害発生時でも携帯電話がつながるよう携帯電話基地局の強靱化対策を進めています！



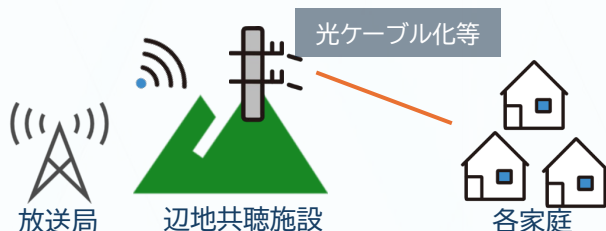
地上基幹放送・ケーブルテレビネットワークの強靱化対策

大規模災害時でも、避難情報などを国民に届けるため、放送設備の耐災害性強化を支援しています！



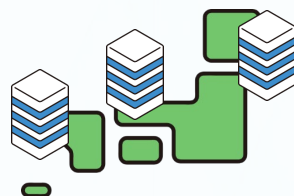
辺地共聴施設の高度化支援事業

電波が届きにくい山間地等でもテレビ放送を見られるようにする施設の高度化を支援しています！



データセンター等の地方分散によるデジタルインフラ強靱化事業

国土強靱化や地方でのデジタル実装を通じた地方創生のためデータセンター等の整備を支援しています！

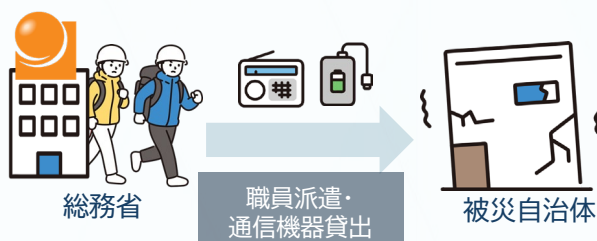


防災・減災の推進のための災害時における情報通信の確保

災害時における支援活動

(リエゾン派遣・移动通信機器の貸出し等)

災害時には職員の派遣、移动通信機器の貸出し等、被災地で必要な通信手段の確保に貢献しています！



配属・研修制度

採用1年目

官庁訪問などを参考にして
最初の配属先が決定します

採用3～4年目

2年間、総務本省で幅広い
業務を経験します

採用5年目以降

その後の勤務は中国総合
通信局(広島市)になります

おおむね2～3年ごとに人事異動があり、様々な部署を経験します

配属

研修

専用の研修施設にて新規
採用職員研修を受講します

その後も研修施設にて専門研修を受講することができます
(ICT研修、電波監視科、地域社会DX推進科 等)

- ・ 放送・通信事業者の施設見学や無線局検査の同行研修が実施されています
- ・ 研修以外にも経験豊富なベテラン職員のサポートがあります

新規採用 (2026年度採用) 職員インタビュー



行政区分採用
情報通信振興課

技術区分採用
陸上課

行政区分採用
有線放送課

行政区分採用
監視調査課

——志望動機を教えてください



学生時代に培った知識を業務に活かせる
と考えたため志望しました。加えて、公務員で
ありながら転勤がほとんどない点に魅力
を感じました。



国家公務員の中でも「通信」という国民の
生活に必要不可欠で、これからますます
発展が見込まれる分野に携われることに
魅力を感じました。また、説明会や座談会に参加した
際の職員の方々の人柄の良さにも惹かれました！

——入局前後で感じたギャップは？



実際に業務を通じて、大企業から中小企業
まで実に様々な企業が無線を活用している
ことを改めて実感しました。無線が社会の
あらゆる場面で使われていることを肌で感じるこ
とができ、社会を支えているという手応えを感じて
います！

——職場の雰囲気はどうか？



最初はわからないことだらけでしたが、
優しく教えてくださる先輩ばかりで、とても
働きやすい環境であると感じています。



部署の垣根を越えた交流も活発で、コミュニ
ケーションが取りやすく、働きやすいです！

——就活生へのメッセージをお願いします



志望先を決める際は、自治体も含めて
幅広い官庁について調べてみることを
おすすめします。事前に知らなかった魅力的
な業務や、自分に合った職場が見つかるかもしれま
せん。視野を広く持って就職活動に臨んでほしいと思
います。



文系の方は通信という分野にあまり馴染み
がないかもしれませんが、研修制度も整って
いて、知識の面で心配なく、安心して働ける
職場です！



私自身、通信局に入局できたことを心から
良かったと感じています。進路に迷ったとき
は、説明会や職場見学に参加し、実際に見て
聞いて感じる大切だと思います。

私も実際に職員の方の話を聞き、職場の雰囲気の
良さを感じたことが決め手になりました。

一般企業よりも就活が長く、くじけそうになることも
あるかもしれませんが、皆さんと一緒に働ける日を
楽しみにしています、頑張ってください。

先輩職員からのメッセージ



実は身近な仕事をしています！

私が中国総合通信局を志望するきっかけとなったのは、テレビ放送のデジタル化です。当時は、インターネットは普及していたものの、情報源や娯楽といえばテレビという時代だったので、身近なテレビが大きく変わる、ということに興味を持ち、志望しました。

今の業務は、電波利用環境課という部署で、登録検査等事業者や高周波利用設備の許認可を行っています。どちらも普通に生活していると聞き慣れない言葉ですが、普段皆さんが使用している携帯電話などの無線に関する業務であり、やりがいを感じています。

この職場の最大の魅力は、なんといっても職場の雰囲気がいいことです。困ったときは助け合える人ばかりなので、すぐになじめると思います。また、局全体で家庭と仕事の両立を支援していますので、子供がいても安心して仕事ができますよ！

2007年度採用(技術区分) 係長級

※一部省略※

2007年4月 中国総合通信局 放送課
2014年8月 総務省 総合通信基盤局 衛星移動通信課
2022年4月 中国総合通信局 電波利用企画課
2026年4月 同 電波利用環境課 (現職)



共働きで平日子供とあまり遊んであげられないので、休日は家族サービスを全力でしています。(最近は自転車にはまっています!)

両輪で地域の電波の秩序を守る

地元に近い場所で仕事をしたいと思い、電波の「で」の字も分からないまま入局しました。採用後、すぐに本省で働く機会を得て、そこで上司や周囲の方々に恵まれて、電波の行政について学びを得ることができました。

電波の行政は、主に無線局の免許などを行う許認可部門と電波の監視を行う電波監視部門とがありますが、その両方を若いうちに経験でき、それを活かして2021年の東京オリンピックにおいて、関連する業務に従事する機会も得て、貴重な経験ができました。

本省と地方、許認可と電波監視、職場の中でその両輪ともなる様々な部署で、両面から多くのことを経験でき、国際的なイベントにも関われる職場は、他にはなかなかないのではないかと感じています。このような機会を得ることができる職場で、一緒に働いてみませんか？お待ちしております。



2008年度採用(技術区分) 係長級

※一部省略※

2008年4月 中国総合通信局 陸上課
2010年4月 総務省 総合通信基盤局 移動通信課
2012年7月 総務省 情報流通行政局 放送技術課
2024年4月 中国総合通信局 監視調査課
2026年4月 同 航空海上課 (現職)



週末は愛車で
中国地方の歴史の
名所を巡っています。

通信は時間と距離を超越する技術

この職場を選んだ決め手は、「この職員さんと一緒に働いてみたい」と思ったことでした。物理も数学も使わずに大学を卒業しましたが、楽しく働いてもう17年目です。

本省(霞が関)で初めて電波に携わり人工衛星の周波数を決めたり、調査課では2020東京オリンピックのバスケット会場で電波監視をしたりと、電波の面白さを就職した後に知りました。電波を面白いと思っている方から教わると、確かに面白いかも…と考えて、長く働くにつれ面白さが積み重なってます。電気通信事業や審議会なども、真剣に取り組む方と議論すると理解が深まり、その過去の経験が今の部署を乗り切る力となっています。

知識や経験は後からついてきます。頑張りたいと思う気持ちがあれば資質は十分です！ぜひ一緒に働きましょう！

2010年度採用(行政区分) 係長級

※一部省略※

2010年4月 中国総合通信局 総務課 企画広報室
2012年4月 総務省 総合通信基盤局 電波政策課
2014年8月 総務省 情報通信国際戦略局 情報通信政策課
2020年8月 中国総合通信局 調査課
2023年4月 同 電気通信事業課
2025年8月 同 情報通信振興課 (現職)



呉の大和ミュージアム。当時の船に絶対あるはずと、短波や電探を探して、大学生だった私には想像もつかない楽しみ方をしました。

理解ある職場での仕事と育児の両立

現在所属している情報通信連携推進課では、地域社会DXを実現するための産学官連携推進やICT優良事例を紹介するセミナーの開催、サイバーセキュリティの強化に資する取組などを行っています。

退勤後は2児の母として育児をしています。妊娠中は通勤緩和やテレワーク等を活用しながら勤務し、その後2度の産休・育休を経験しました。現在は育児時間制度や休憩時間の短縮制度を利用した時短勤務により、仕事と育児の両立を図っています。子供が熱を出したときは、看護休暇やテレワークを活用し、なるべく子供のそばにいられるようにしています。

仕事と育児の両立ができてるのは制度によるところも大きいですが、何よりも職場の方々のご理解とご協力あつてのことだと日々感じています。



家族で福岡のアンパンマンミュージアムに行きました。長男は風船に大喜び！

2018年度採用(行政区分)

※一部省略※

2018年4月 四国総合通信局 情報通信振興課
2020年4月 総務省 国際戦略局 国際政策課
2022年4月 中国総合通信局電波利用企画課→産休・育休(1回目)
2024年5月 同 電波利用企画課→産休・育休(2回目)
2026年4月 同 情報通信連携推進課(現職)

ICTで広がる多様な業務経験

私は新しい技術やサービスに興味があり、変化の激しいICT分野に部署を問わず幅広く関われる点に魅力を感じ、入局しました。

総務省では働き方改革の一環として、生成AIなどのツール活用事例を全省的に共有するなど、業務効率化に積極的な組織だと感じています。現在は、総務課で職員の給与・福利厚生に関する業務を担当しており、日々の業務自体は定型的なものが多いですが、最新ツールを活用していかに効率化し、自身や職員の負担軽減につなげられるかを考える点にやりがいを感じています。

また、以前所属していた監視調査課では国際的なイベントにおける電波監視に携わったり、本省勤務では日々新しく登場する多様な通信サービスの規制に関する法解釈にも携わるなど、幅広い経験を積むことができました。

2019年度採用(行政区分)

2019年4月 中国総合通信局 調査課
2021年4月 総務省 総合通信基盤局 データ通信課
2023年4月 中国総合通信局 監視調査課
2024年4月 同 総務課 (現職)



写真が趣味なので、有休を活用して人の少ない平日に写真を撮りに出かけています！

やる気を後押ししてもらえる職場

「目に見えない通信に携わり、目に見えるやりがいを生む」ことを目標に入省してから丸5年、今日も同じ目標を掲げて働いているのは、ひとえにまわりの後押しあってのものと日々痛感しております。

現所属の情報通信振興課では、ICT分野に関するイベントやセミナー、会議等の企画～運營業務が多いのですが、若手の考えも積極的に汲んでいただき、時には企画の根幹部分にアイデアが採用されることもあります。前例に囚われすぎず、チャレンジングな取組も応援してもらえ、日々のやる気とやりがいに繋がっています。また、2年間の総務本省修行で「いかにうまく意見を伝えるか」をビンバシ鍛えていただき、その経験が中堅係員としての自信にもなっています。

まずはやる気があれば十分！一緒に働けることを楽しみにしています！



年末に岩国の「いろり山賊」へドライブしました！
こたつで食べる熱々の山賊焼は格別でした♪

2021年度採用(行政区分)

2021年4月 中国総合通信局 陸上課
2023年4月 総務省 国際戦略局 国際展開課
2025年6月 中国総合通信局 情報通信振興課(現職)



柔軟な組織文化で新しい課題に挑戦する

日々進歩するICT分野に魅力を感じ、中国総合通信局に入局しました。

総務省は生成AIなど新しい技術を受け入れる土壌があり、柔軟な発想で既存の形式や枠組みにとらわれず仕事に取り組める職場だと感じています。

現在は、有線放送課でケーブルテレビなどの許認可業務や補助金業務に従事しています。電波を用いた放送が存在する中、ケーブルを用いた放送の意義や理由に関心を持って仕事をしています。また、実務にあたっては上司のサポートを受け、初めての業務でも安心して取り組んでいます。

本省勤務時は大臣官房会計課に在籍し、省内の会計の仕組みや土地、建物といった国有財産の管理・有効活用など、様々な業務経験を積むことができました。

2022年度採用(行政区分)

2022年4月 中国総合通信局 陸上課
2024年4月 総務省 大臣官房 会計課
2026年5月 中国総合通信局 有線放送課(現職)



職場の野球部に所属しており、昨年は見事優勝しました。沖縄の地で胴上げしてもらいました！

中国地方で、ICTのスペシャリストに！

私は、ICT分野に携わりたい、中国地方に貢献したいという思いから当局を志望しました。

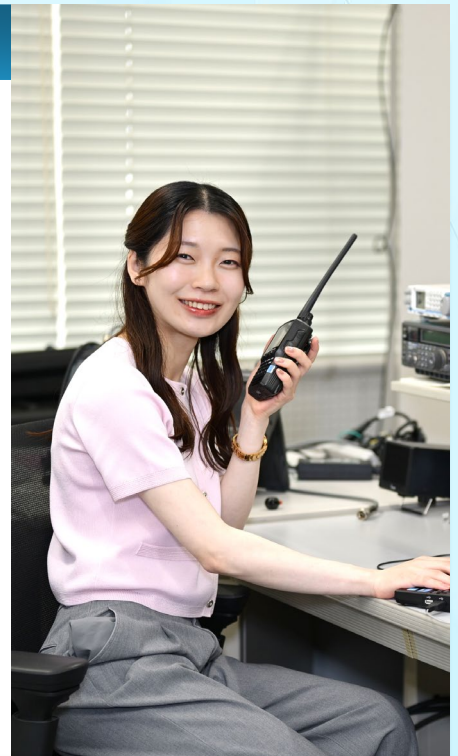
入局1年目は、ICT利活用の推進に関する業務に携わり、2年目となる現在は、ICTを含む無線通信の基盤となる電波の監視・調査業務を行っています。具体的には、専用の装置を用いて電波の強さや方向から、ルール違反となる電波の発信源を特定し、現地調査を実施する等の対応を行っており、総合通信局ならではの専門的な仕事に魅力を感じています。

技術的な面で不安を感じるかもしれませんが、研修制度が充実しており、何よりも先輩方が丁寧に教えてくださるので安心です。

ICTに興味がある方や中国地方で活躍されたい方は是非、当局を将来の選択肢として考えていただけると嬉しいです！



定時後、近くのスポーツセンターでバドミントン好きの職員と楽しくプレーしています！仕事終わりのスポーツはリフレッシュできて最高です🌞



2025年度採用(化学区分)

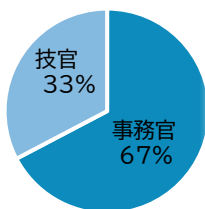
2024年10月 中国総合通信局 情報通信連携推進課
2026年 4月 同 監視調査課(現職)

Q&A

Q1 技術的な知識が必要ですか？

当局では積極性や協調性などの人物重視の採用を行っていますので**技術的な知識は必要ありません**。

採用後は情報通信技術に関する研修を受講する体制も整っていますし、経験豊富なベテラン職員によるサポートも受けられます。



研修施設(東京都国分寺市)

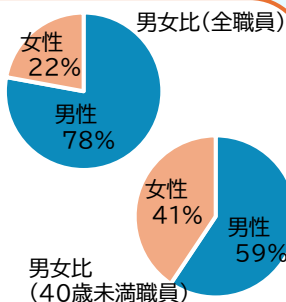


局内研修の様子

Q2 男女比は？

育児休業、時短勤務、テレワークなどを推進し、安心して働き続けられる環境を整えています。

男性も女性も**育児休業取得率100%**です。



Q3 残業は多いですか？

昨年度(令和7年度)の**残業実績**はひと月あたり**約7時間45分**でした。

部署や時期にもよりますが、全職員がワークライフバランスが整っている生活を送っています。

Q4 休暇は取りやすいですか？

ワークライフバランス向上の観点から職員の休暇取得に力を入れています。

昨年(令和7年)の**年次有給休暇の職員平均取得日数は16日**でした。職員は月に1~2日は年次有給休暇を取得している計算です。

Q5 出張はありますか？

業務の多くはデスクワークが中心となりますが、所属する部署によって、現地対応を伴う業務(無線局検査、電波監視など)での**出張が月に1~2回程度あります**。

Q6 勤務地はどこですか？ 転勤はありますか？

広島市のみです。

中国5県を管轄していますが、出張所や支庁等がないため、**基本的に転勤はありません**。

なお、採用後3年目には2年間の総務本省(東京)勤務があります。

Q7 子育てとの両立は出来ますか？

フレックス勤務、早出・遅出勤務、育児短時間勤務などの育児に関する様々な支援制度があり、活用実績もありますので、職員それぞれの事情に合わせた働き方が可能です。

Q8 採用実績は？

過去5年間の採用状況は以下のとおりです。

※()内は女性採用者の内数です。

採用区分 \ 採用年度	R4	R5	R6	R7	R8
国家一般職(大卒程度) 行政中国	4 (2)	3 (1)	3 (1)	4 (2)	3 (2)
国家一般職(大卒程度) 技術(全区分)	2 (1)	0 (0)	1 (0)	1 (1)	1 (0)
合計	6 (3)	3 (1)	4 (1)	5 (3)	4 (2)



<アクセス>

JR(山陽本線・可部線)「新白島駅」徒歩約10分

アストラムライン「城北駅」徒歩約7分

広島電鉄路面電車(白島線)「家庭裁判所前電停」徒歩約3分

広島電鉄バス(牛田-江波行<6号線>)「広島はくしま病院」徒歩約2分



総務省

中国総合通信局

〒730-8795 広島県広島市中区東白島町19-36

総務部 総務課 職員係 TEL:082-222-3306

中国総合通信局



<https://www.soumu.go.jp/soutsu/chugoku/>



中国総合通信局 採用



https://www.soumu.go.jp/soutsu/chugoku/guide/recruit_index.html

